

令和7年度

児童生徒の健康・体力

青森県教育庁スポーツ健康課

ま え が き

県教育委員会では、学校における体育・健康教育の充実を図るため、悉皆による「学校保健調査」及び「体格、体力、ライフスタイル調査」を実施しており、この度、令和7年度児童生徒の健康・体力に関する報告書としてまとめました。

第1部では「学校保健調査」を基に児童生徒の体格や健康状態について、第2部及び第3部では「体格、体力、ライフスタイル調査」を基に体力やライフスタイルの状況について、それぞれ分析した結果を示しております。調査に御協力いただきました各校をはじめ、関係機関に対し厚くお礼申し上げます。

さて、近年の社会環境や生活様式の急激な変化は、児童生徒の心身に様々な影響を及ぼしており、授業以外の運動時間の減少、積極的に運動する子とそうでない子の二極化傾向、食生活の乱れや肥満・痩身傾向、不安やストレスの増大等、様々な健康に関する問題が生じております。

このような状況の中で、児童生徒の心身の健全な発達を促し、生涯にわたって自ら進んで運動に親しみ、健康・安全で活力ある生活を送ることができる資質や能力を育てることは極めて重要であると捉えています。

このことから、県教育委員会では、学校教育指導の指導項目として「運動に親しむ資質や能力の育成及び体力の向上を図る指導の充実」、「健康に関する知識を身に付け、積極的に健康な生活を実践できる指導の充実」、「食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができる指導の充実」を掲げ、学校における体育・健康教育の充実に向けた教育の推進に取り組んでいるところです。

本県の健康課題である肥満傾向児の出現率は、依然として全国平均を上回っている状況にあり、授業以外での運動時間は小学校高学年を境に減少しております。このような状況を改善するためにも、児童生徒の健康や体力の状態を的確に把握した上で、学校・家庭・地域・関係機関等が連携して計画的、継続的に指導していくことが大切であると考えます。

本報告書を通して、本県の児童生徒の健康状態及び体格、体力、ライフスタイルの状況や課題を把握するとともに、学校における体育・健康教育の指導に広く活用されることを期待しております。

令和8年3月

青森県教育庁

スポーツ健康課長 高井 和紀

目 次

第1部 学校保健調査結果

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	2
1 児童生徒の体格	2
2 児童生徒の疾病・異常の状況	4
3 裸眼視力	5
4 う歯	6
(1) う歯被患率の状況と校種別の年次推移	6
(2) 地区別う歯被患率（男女合計）の状況	7
(3) 永久歯の1人当たり平均う歯等数	7
5 肥満度（過体重度）について	9
(1) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率の状況	10
(2) 地区別肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率の状況	10
(3) 地区別、男女別肥満傾向児の出現率の状況	10
(4) 地区別、男女別痩身傾向児の出現率の状況	10
III 統計資料	
1 令和7年度小・中・高等学校疾病・異常被患率等の全国平均値と県平均値	16
2 令和7年度本県児童の疾病・異常被患率（小学校）	17
3 令和7年度本県生徒の疾病・異常被患率（中学校）	18
4 令和7年度本県生徒の疾病・異常被患率（高等学校）	19

第2部 体力調査結果

I 調査の概要	20
II 調査結果の概要	21
1 児童生徒の体力	21
2 年齢別新体力テスト平均値、標準偏差及びT得点	26
3 新体力テストのT得点換算による比較	28

Ⅲ 統計資料	35
1 性別、年齢別体格の全国平均値及び県平均値（体格、体力、ライフスタイル調査）	35
2 体格の地区別平均値	36
3 体力テストの地区別平均値	37
4 体力テストの県平均値3年間の推移	41

第3部 ライフスタイル調査結果

I 調査の概要	43
Ⅱ 調査結果の概要	44
1 ライフスタイルの状況と体力テスト合計点	44
2 運動部や地域スポーツクラブへの所属状況別、体格・体力の平均値	50
3 運動・スポーツの実施状況（学校の体育の授業を除く）別、体格・体力の平均値	52
4 1週間の運動・スポーツ実施時間（学校の体育の授業を除く）別、体格・体力の平均値	54
5 1日の運動・スポーツ実施時間（学校の体育の授業を除く）別、体格・体力の平均値	56
6 朝食の有無別、体格・体力の平均値	58
7 1日の睡眠時間別、体格・体力の平均値	60
8 1日のスクリーンタイム（学習以外のスマホ・タブレット・テレビ・ゲーム等を見る時間）の時間別、体格・体力の平均値	62
9 睡眠状況（よく眠れる日）別、体格・体力の平均値	64
10 小学校入学前の屋外運動状況別平均値	66
11 目標達成意欲別平均値	68
12 痩身・適性群、肥満傾向児別、体格・体力の平均値	70
13 ライフスタイル調査の地区別平均値	72

第4部 資料編

I 調査の概要	83
令和7年度小学校運動部活動調査結果集計	84
令和7年度中学校運動部活動調査結果集計	85
令和7年度高等学校運動部活動調査結果集計（全日制）	86
令和7年度高等学校運動部活動調査結果集計（定時制・通信制）	87

第 1 部

学校保健調査結果

第1部では、令和7年度に実施した「学校保健調査」に基づき、本県児童生徒の体格及び健康状態について分析した結果を示す。

I 調査の概要

1 調査対象者

小学校、中学校及び高等学校の全児童生徒を対象とする。

ただし、高等学校生徒のうち、全日制課程及び定時制課程に在籍する満18歳以上（令和7年4月1日現在の満年齢）の生徒、過年度生等で年齢と学年が一致しない生徒及び通信制課程の生徒は除く。

2 年齢の取扱い

区 分				区 分			
		年齢	生年月日の範囲			年齢	生年月日の範囲
小 学 校	1年	6歳	平成30年4月2日～平成31年4月1日	中 学 校	1年	12歳	平成24年4月2日～平成25年4月1日
	2年	7歳	平成29年4月2日～平成30年4月1日		2年	13歳	平成23年4月2日～平成24年4月1日
	3年	8歳	平成28年4月2日～平成29年4月1日		3年	14歳	平成22年4月2日～平成23年4月1日
	4年	9歳	平成27年4月2日～平成28年4月1日	高 校	1年	15歳	平成21年4月2日～平成22年4月1日
	5年	10歳	平成26年4月2日～平成27年4月1日		2年	16歳	平成20年4月2日～平成21年4月1日
	6年	11歳	平成25年4月2日～平成26年4月1日		3年	17歳	平成19年4月2日～平成20年4月1日

3 調査の方法

本調査では、「学校保健安全法」により毎学年6月30日までに実施されている学校における健康診断の結果に基づき、調査票を作成する。

Ⅱ 調査結果の概要

1 児童生徒の体格

(1) P 3・表 1 は、性別、年齢別体格の全国平均値と青森県平均値である。

(2) 発育状態

① 身 長

男子の年間発育量は11歳から12歳が8.0cmと最も大きい値となっている。女子の年間発育量は9歳から10歳が6.8cmと最も大きい値となっている。

② 体 重

男子の年間発育量は11歳から12歳が5.9kgと最も大きい値となっている。女子の年間発育量は10歳から11歳が5.0kgと最も大きい値となっている。

※ 年間発育量とは、前年度からの発育増加量を指す。

例えば、身長男子12歳の年間発育量8.0cmの場合は次のように算出する。

$$\begin{aligned}\text{年間発育量} &= 155.2\text{cm} \text{（令和7年度の12歳の数値）} - 147.2\text{cm} \text{（令和6年度の11歳の数値）} \\ &= 8.0\text{cm}\end{aligned}$$

(表 1) 性別、年齢別体格の全国平均値と青森県平均値

性別	区分	年齢	身長 (cm)			体重 (kg)		
			青 森 県			青 森 県		
			①令和7年度平均値	②令和6年度平均値	年間発育量 ①－②	①令和7年度平均値	②令和6年度平均値	年間発育量 ①－②
男 子	小学校	6	117.4	117.5	－	22.2	22.2	－
		7	123.5	123.4	6.0	25.2	25.2	3.0
		8	129.1	129.1	5.7	28.8	28.9	3.6
		9	134.6	134.8	5.5	32.9	33.0	4.0
		10	140.5	140.4	5.7	37.3	37.2	4.3
		11	147.0	147.2	6.7	42.0	42.0	4.8
	中学校	12	155.2	155.1	8.0	47.9	47.5	5.9
		13	162.2	162.4	7.1	52.8	53.2	5.3
		14	166.9	167.0	4.6	57.6	57.5	4.4
	高等学校	15	169.5	169.1	2.5	61.9	61.5	4.4
		16	170.4	170.4	1.3	63.4	62.9	1.9
		17	171.0	171.2	0.7	65.1	65.1	2.2
女 子	小学校	6	116.3	116.4	－	21.6	21.6	－
		7	122.5	122.8	6.1	24.5	24.7	2.8
		8	128.8	128.8	6.0	28.2	28.1	3.6
		9	135.2	135.5	6.4	32.0	32.1	3.9
		10	142.3	142.5	6.8	36.7	36.8	4.6
		11	148.6	148.8	6.1	41.9	41.9	5.0
	中学校	12	153.2	153.1	4.3	46.3	46.3	4.4
		13	155.6	155.5	2.5	49.4	49.2	3.1
		14	156.8	156.8	1.3	51.4	51.1	2.2
	高等学校	15	157.3	157.3	0.5	52.5	52.6	1.4
		16	157.9	157.9	0.6	53.5	53.3	0.9
		17	158.1	158.3	0.2	53.7	53.8	0.4

県……令和6、令和7年度青森県学校保健調査による（調査の主管は県教育庁スポーツ健康課）

（注）小数点以下第2位を四捨五入

2 児童生徒の疾病・異常の状況

表2は、本県の児童生徒の疾病・異常について、被患率を学校種別にまとめたものである。

疾病・異常被患率が最も高いのは、小学校、中学校及び高等学校ともに「裸眼視力1.0未満の者」で、43.7%と62.8%と59.4%となっている。（P16・表15参照）

次いで高いのは、小学校、中学校及び高等学校ともに「う歯」で、42.3%と35.1%と41.8%となっている。

（表2）疾病・異常被患率

校種 区分(%)		小 学 校	中 学 校	高 等 学 校
90 以 上				
60～90未満			裸眼視力	
50～60				裸眼視力
40～50		裸眼視力， う 歯		う 歯
30～40			う 歯	
20～30				
10～20		鼻・副鼻腔疾患	鼻・副鼻腔疾患	鼻・副鼻腔疾患
10 5 1	8～10			
	6～8	耳疾患		
	4～6	眼の疾病・異常	耳疾患	その他の疾病・異常
	2～4	栄養状態，心電図異常，その他の疾病・異常，歯列・咬合，歯垢の状態	栄養状態，眼の疾病・異常，心電図異常，蛋白検出，その他の疾病・異常，歯列・咬合，歯垢の状態	眼の疾病・異常，耳疾患，蛋白検出，歯列・咬合，歯垢の状態
	1～2	脊柱，アトピー性皮膚炎，蛋白検出，ぜん息	脊柱，アトピー性皮膚炎	アトピー性皮膚炎，心電図異常
1 5 0.1	0.5～1	四肢，難聴，口腔・咽喉頭疾病	四肢，ぜん息	脊柱，口腔・咽喉頭疾病，ぜん息
	0.1～0.5	胸郭，その他の皮膚疾患，心臓，尿糖検出，腎臓疾患，言語障害，顎関節	胸郭，難聴，口腔・咽喉頭疾病，その他の皮膚疾患，心臓，尿糖検出，腎臓疾患，顎関節	栄養状態，四肢，難聴，その他の皮膚疾患，結核，心臓，尿糖検出，腎臓疾患，言語障害，顎関節
0.1 未満		結核，結核の精密検査の対象者	結核，結核の精密検査の対象者，言語障害	胸郭

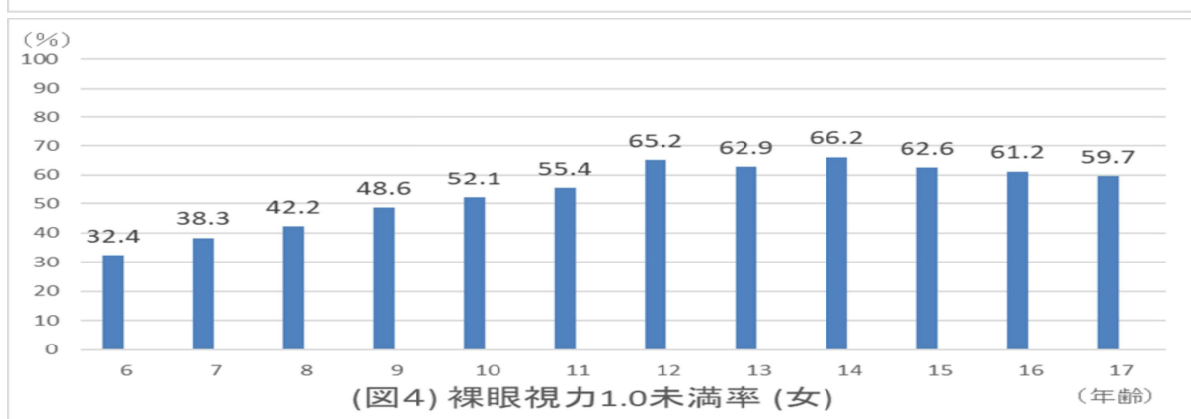
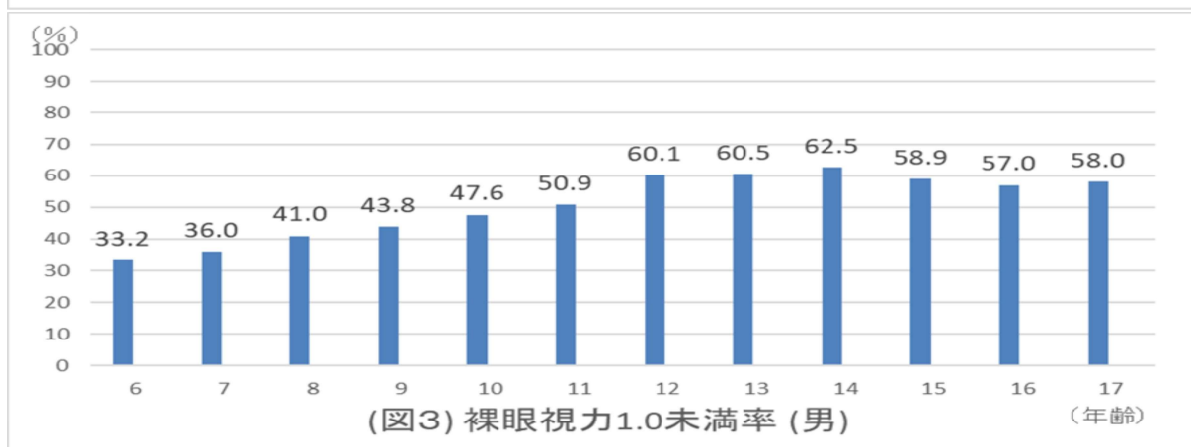
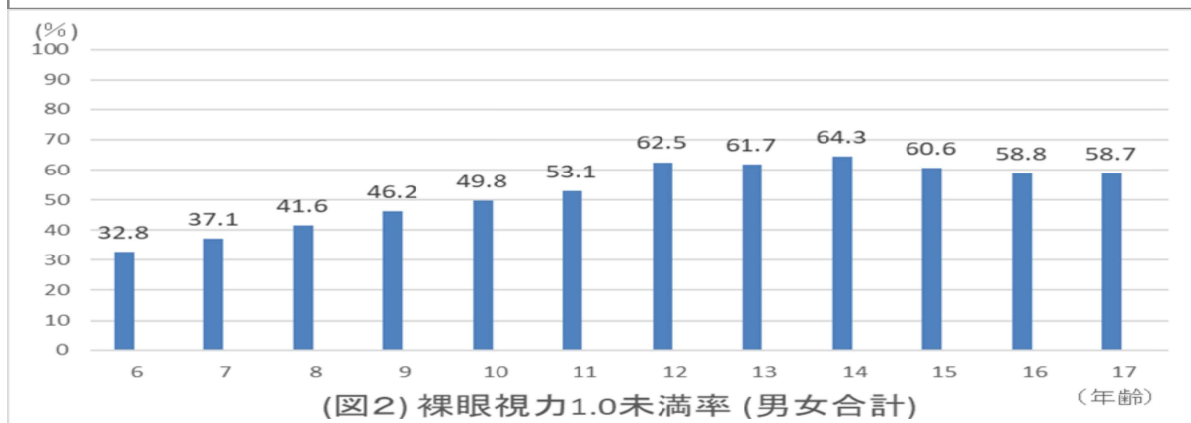
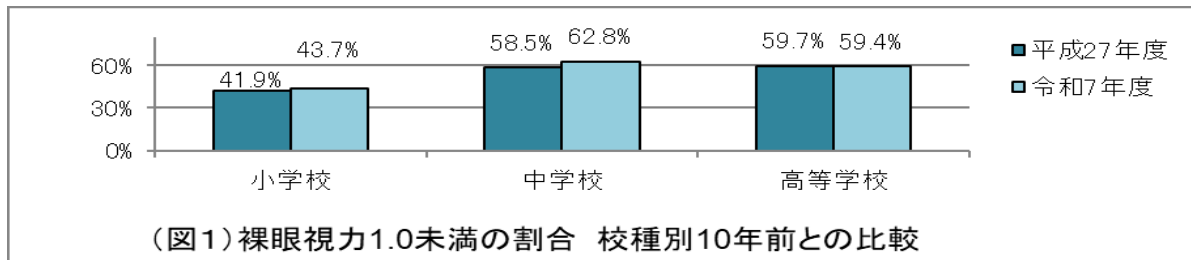
3 裸眼視力

図1は、「裸眼視力1.0未満の者」の割合を校種別に10年前と比較したものである。

また、図2～4は、裸眼視力1.0未満率の青森県平均値である。

「裸眼視力1.0未満の者」は、小学校段階から加齢とともに増加し、14歳がピーク（図2）となっている。

中学校及び高等学校における裸眼視力0.3未満の者（眼鏡を必要とする者）は、近年30%前後で推移しており、今年度調査では、中学校34.2%、高等学校30.7%となっている。（P16・表15参照）



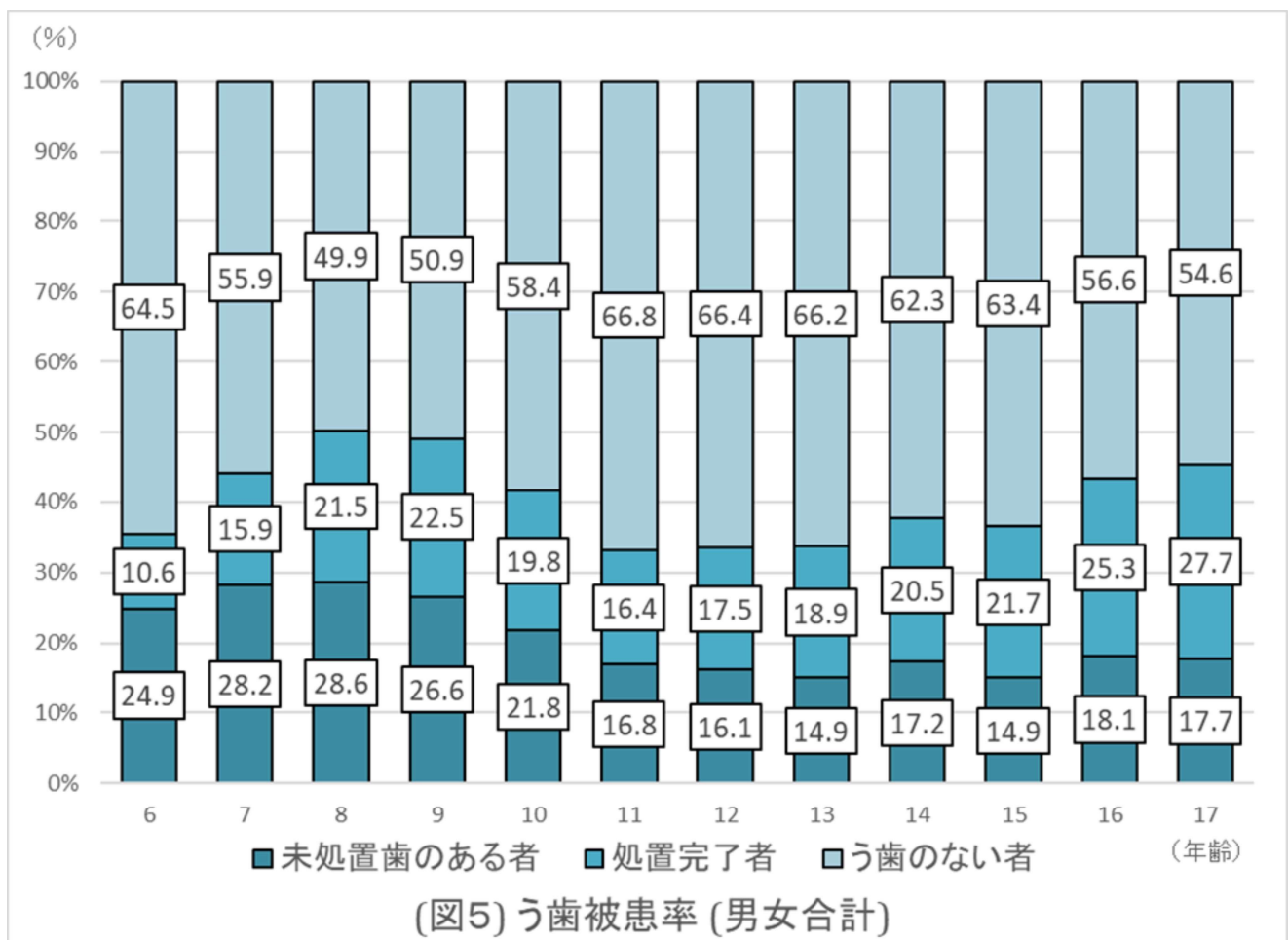
4 う歯

(1) う歯被患率の状況と校種別の年次推移

図5は、う歯の年齢別被患率（男女合計）を示したものである。う歯被患率は6歳から8歳、14歳から17歳にかけて増加傾向にあるが、9歳から13歳にかけては減少傾向にある。なお、う歯被患率は6歳で既に35.5%となっている。

また、表3は、10年間のう歯被患率（男女合計）の全国及び県の年次推移を校種別に示したものである。

本県では、小学校、中学校、高等学校の各校種において、う歯被患率は減少傾向にあるものの、全国平均と比較すると、各校種とも上回って推移している。



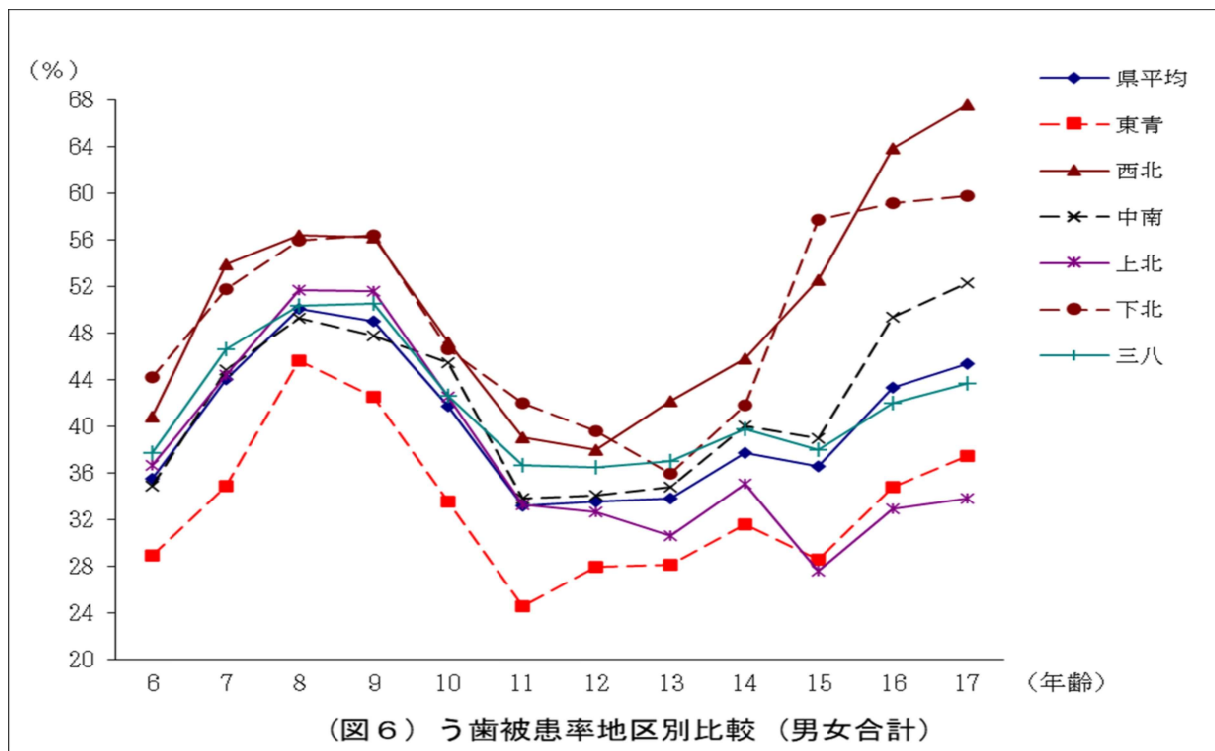
(表3) 校種別う歯被患率（男女合計）の年次推移

(単位: %)

年度 校種別		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
小学校	全国	48.9	47.1	45.3	44.8	40.2	39.0	37.0	34.8	32.9	30.8
	県	60.0	58.4	57.4	55.5	51.4	51.0	49.0	47.0	44.3	42.3
中学校	全国	37.5	37.3	35.4	34.0	32.1	30.4	28.2	28.0	26.5	25.2
	県	50.1	49.6	47.4	46.1	42.4	41.8	39.2	36.2	35.8	35.1
高等学校	全国	49.2	47.3	45.4	43.7	41.7	39.8	38.3	36.4	34.7	32.8
	県	58.6	58.1	56.0	53.8	49.5	47.8	47.2	45.0	43.6	41.8

(2) 地区別う歯被患率（男女合計）の状況

図6及び表4は、う歯被患率（男女合計）を地区別に比較したものである。これをみると東青地区は全年齢層で県平均を下回っている。また、三八地区は10年齢層、中南地区は9年齢層、上北地区は6年齢層で県平均を上回っており、西北地区と下北地区では全年齢層において県平均を上回っている。



(表4) う歯被患率地区別一覧

(単位: %)

区分	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
県平均	35.5	44.0	50.1	49.0	41.7	33.2	33.6	33.8	37.7	36.6	43.3	45.4
東 青	28.9	34.9	45.6	42.5	33.6	24.6	28.0	28.1	31.6	28.6	34.8	37.5
西 北	40.8	53.9	56.4	56.2	47.2	39.1	38.0	42.2	45.8	52.6	63.8	67.6
中 南	34.9	44.8	49.3	47.8	45.5	33.8	34.1	34.8	40.0	39.0	49.4	52.3
上 北	36.7	44.4	51.7	51.6	42.5	33.3	32.7	30.6	35.1	27.6	32.9	33.8
下 北	44.2	51.8	55.9	56.4	46.6	42.0	39.6	36.0	41.8	57.7	59.1	59.8
三 八	37.7	46.6	50.3	50.5	42.6	36.7	36.5	37.0	39.8	38.0	42.0	43.7

※網掛けは県平均を上回った年齢層

(3) 永久歯の1人当たり平均う歯等数

表5及び表6は「永久歯の1人当たり平均う歯等数」の推移である。本県のう歯等数は全国に比べると高い値を示しているが、小1を除いてどの学年においても減少傾向にある。

(表5) 12歳児永久歯の1人当たり平均う歯等数

(単位: 本)

	年 度	喪失歯数	う 歯			計
			計	処置歯数	未処置歯数	
全国	令和4年度	0.01	0.55	0.35	0.20	0.56
	令和5年度	0.01	0.55	0.35	0.19	0.55
	令和6年度	0.01	0.52	0.34	0.18	0.53
	令和7年度	0.01	0.46	0.29	0.17	0.47
県	令和4年度	0.00	0.96	0.61	0.35	0.97
	令和5年度	0.00	0.87	0.54	0.32	0.87
	令和6年度	0.00	0.85	0.52	0.32	0.85
	令和7年度	0.00	0.82	0.47	0.34	0.82

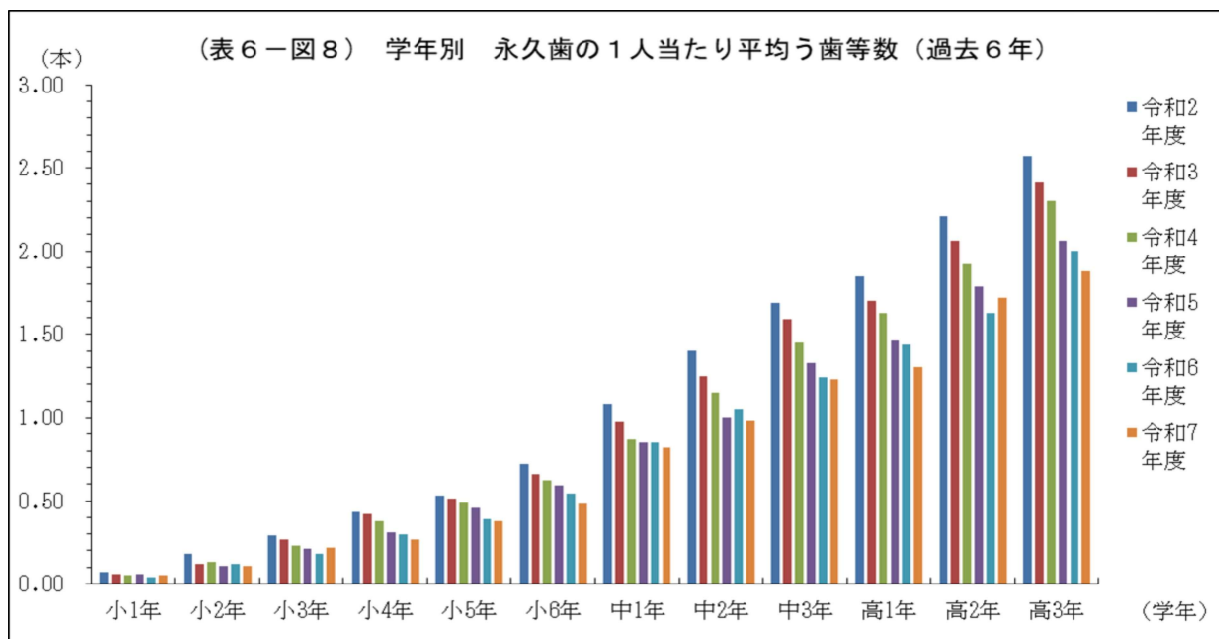
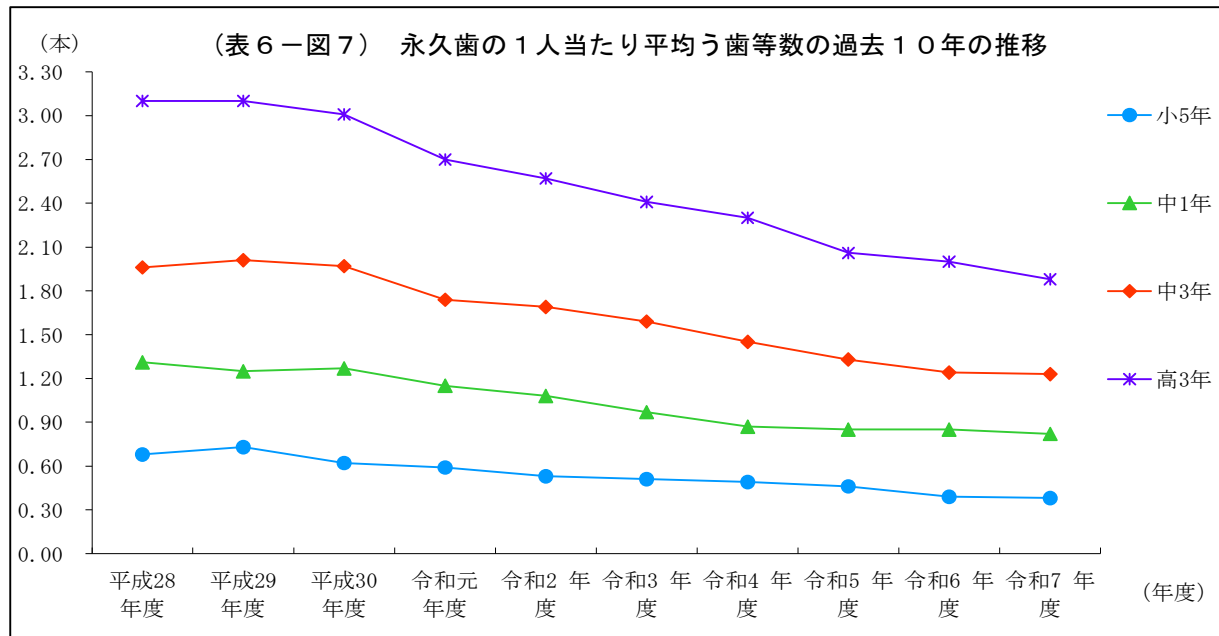
※小数点以下第3位を四捨五入

(表6) 永久歯の1人当たり平均う歯等数の過去10年の推移

(単位:本)

年度 国・県 学年		平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度
全国	中1年	0.84	0.82	0.74	0.70	0.68	0.63	0.56	0.55	0.53	0.47
本県	小1年	0.07	0.07	0.07	0.08	0.07	0.06	0.05	0.06	0.04	0.05
	小2年	0.18	0.18	0.18	0.17	0.18	0.12	0.13	0.11	0.12	0.11
	小3年	0.33	0.35	0.28	0.31	0.29	0.27	0.23	0.21	0.18	0.22
	小4年	0.56	0.48	0.48	0.39	0.43	0.42	0.38	0.31	0.30	0.27
	小5年	0.68	0.73	0.62	0.59	0.53	0.51	0.49	0.46	0.39	0.38
	小6年	0.88	0.91	0.87	0.75	0.72	0.66	0.62	0.59	0.54	0.48
	中1年	1.31	1.25	1.27	1.15	1.08	0.97	0.87	0.85	0.85	0.82
	中2年	1.70	1.63	1.55	1.40	1.40	1.25	1.15	1.00	1.05	0.98
	中3年	1.96	2.01	1.97	1.74	1.69	1.59	1.45	1.33	1.24	1.23
	高1年	2.33	2.24	2.26	2.00	1.85	1.70	1.63	1.46	1.44	1.30
	高2年	2.80	2.69	2.62	2.46	2.21	2.06	1.92	1.79	1.63	1.72
	高3年	3.10	3.10	3.01	2.70	2.57	2.41	2.30	2.06	2.00	1.88

※網掛けは令和6年度より減少していることを表している。



5 肥満度（過体重度）について

文部科学省で実施している学校保健統計調査（青森県の主管課は総合政策部統計分析課）では、平成18年度から、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度（過体重度）を求め、肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、－20%以下の者を痩身傾向児としてその出現率を公表している。

このことから、本調査においても平成19年度から同様の算出方法により肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率を報告することとした。肥満度の求め方は以下のとおりである。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) \div \text{身長別標準体重} \times 100 (\%)$$

※ 上記における身長別標準体重は、年齢・性別に下表の係数「a」及び「b」を用いて次のように算出する。

$$\text{身長別標準体重} = a \times \text{実測身長} - b$$

年齢 \ 係数	男		女	
	a	b	a	b
6	0. 4 6 1	3 2. 3 8 2	0. 4 5 8	3 2. 0 7 9
7	0. 5 1 3	3 8. 8 7 8	0. 5 0 8	3 8. 3 6 7
8	0. 5 9 2	4 8. 8 0 4	0. 5 6 1	4 5. 0 0 6
9	0. 6 8 7	6 1. 3 9 0	0. 6 5 2	5 6. 9 9 2
10	0. 7 5 2	7 0. 4 6 1	0. 7 3 0	6 8. 0 9 1
11	0. 7 8 2	7 5. 1 0 6	0. 8 0 3	7 8. 8 4 6
12	0. 7 8 3	7 5. 6 4 2	0. 7 9 6	7 6. 9 3 4
13	0. 8 1 5	8 1. 3 4 8	0. 6 5 5	5 4. 2 3 4
14	0. 8 3 2	8 3. 6 9 5	0. 5 9 4	4 3. 2 6 4
15	0. 7 6 6	7 0. 9 8 9	0. 5 6 0	3 7. 0 0 2
16	0. 6 5 6	5 1. 8 2 2	0. 5 7 8	3 9. 0 5 7
17	0. 6 7 2	5 3. 6 4 2	0. 5 9 8	4 2. 3 3 9

例1 11歳男子で身長が155.5cm、体重が66.8kgのAさんの場合

$$\text{身長別標準体重は } 0.782 \times 155.5 - 75.106 = 46.495$$

$$\text{肥満度} = (66.8 - 46.495) \div 46.495 \times 100 (\%)$$

$$= 43.671\cdots \quad \text{※肥満度20\%以上であり、肥満傾向児}$$

例2 15歳女子で身長が164.8cm、体重が41.5kgのBさんの場合

$$\text{身長別標準体重は } 0.560 \times 164.8 - 37.002 = 55.286$$

$$\text{肥満度} = (41.5 - 55.286) \div 55.286 \times 100 (\%)$$

$$= -24.935\cdots \quad \text{※肥満度-20\%以下であり、痩身傾向児}$$

(1) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率の状況

表7及び図9～11は、肥満傾向児の出現率、表8及び図12～14は、痩身傾向児の出現率である。

(2) 地区別肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率の状況

表9及び図15は、肥満傾向児の出現率を地区別に比較したものである。これを見ると西北地区では全年齢層で県平均を上回っている。また、下北地区では11年層、上北地区では9年層、三八地区では6年層で県平均を上回っている。

表12及び図18は、痩身傾向児の出現率を地区別に比較したものである。これを見ると中南地区では7年層、東青地区及び西北地区では6年層、下北地区では5年層、上北地区では3年層で県平均を上回っている。

このように、各年層における肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率には地域差が見られる。

(3) 地区別、男女別肥満傾向児の出現率の状況

表10・11及び図16・17は、地区別の肥満傾向児出現率を男女別に比較したものである。男子では、下北地区では全年齢層で県平均を上回っている。また、西北地区で11年層、上北地区及び三八地区で6年層、東青地区で2年層で県平均を上回っている。

女子では、西北地区で8年層、下北地区及び上北地区で11年層、三八地区で10年層、中南地区で1年層で県平均を上回っている。

(4) 地区別、男女別痩身傾向児の出現率の状況

表13・14及び図19・20は、地区別の痩身傾向児出現率を男女別に比較したものである。男子では、東青地区及び中南地区で7年層、下北地区で6年層、上北地区で4年層、西北地区で3年層、三八地区で2年層で県平均を上回っている。

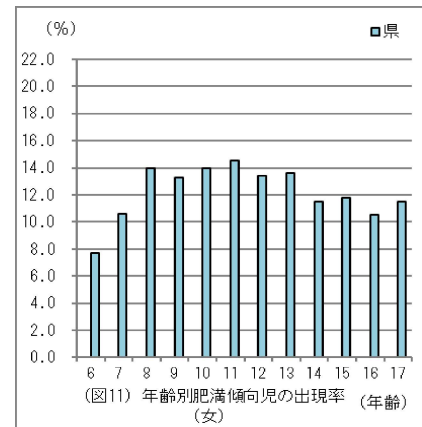
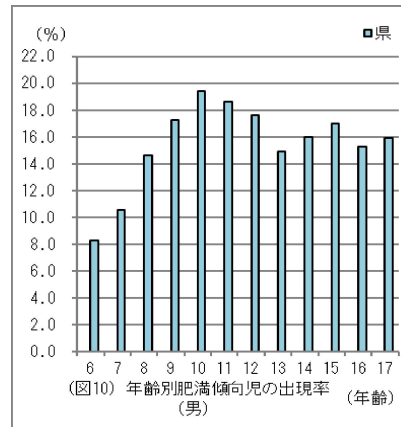
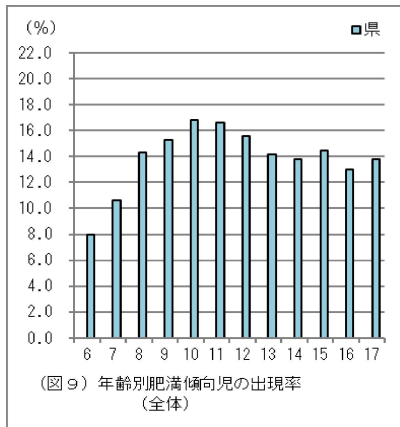
女子では、東青地区及び下北地区で8年層、中南地区で6年層、西北地区で5年層、上北地区で2年層、三八地区で1年層で県平均を上回っている。

(表 7) 令和 7 年度年齢別肥満傾向児の出現率

(単位: %)

区分		全体	男	女
学年	年齢	県	県	県
小1	6	8.0	8.3	7.7
小2	7	10.6	10.6	10.6
小3	8	14.3	14.6	14.0
小4	9	15.3	17.3	13.3
小5	10	16.8	19.4	14.0
小6	11	16.6	18.6	14.5
中1	12	15.6	17.6	13.4
中2	13	14.2	14.9	13.6
中3	14	13.8	16.0	11.5
高1	15	14.5	17.0	11.8
高2	16	13.0	15.3	10.5
高3	17	13.8	15.9	11.5

県: 令和7年度青森県学校保健調査

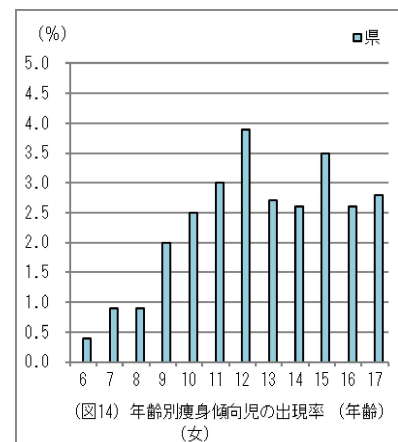
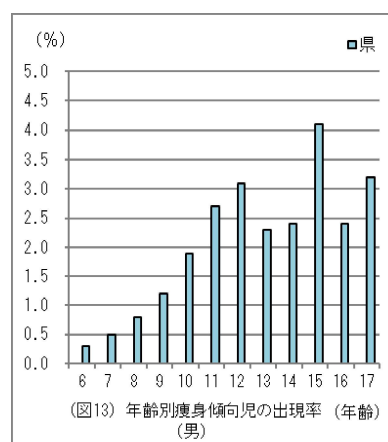
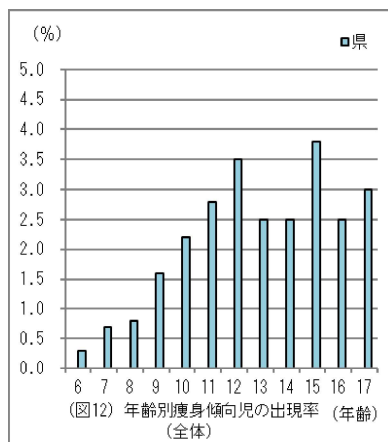


(表 8) 令和 7 年度年齢別痩身傾向児の出現率

(単位: %)

区分		全体	男	女
学年	年齢	県	県	県
小1	6	0.3	0.3	0.4
小2	7	0.7	0.5	0.9
小3	8	0.8	0.8	0.9
小4	9	1.6	1.2	2.0
小5	10	2.2	1.9	2.5
小6	11	2.8	2.7	3.0
中1	12	3.5	3.1	3.9
中2	13	2.5	2.3	2.7
中3	14	2.5	2.4	2.6
高1	15	3.8	4.1	3.5
高2	16	2.5	2.4	2.6
高3	17	3.0	3.2	2.8

県: 令和7年度青森県学校保健調査

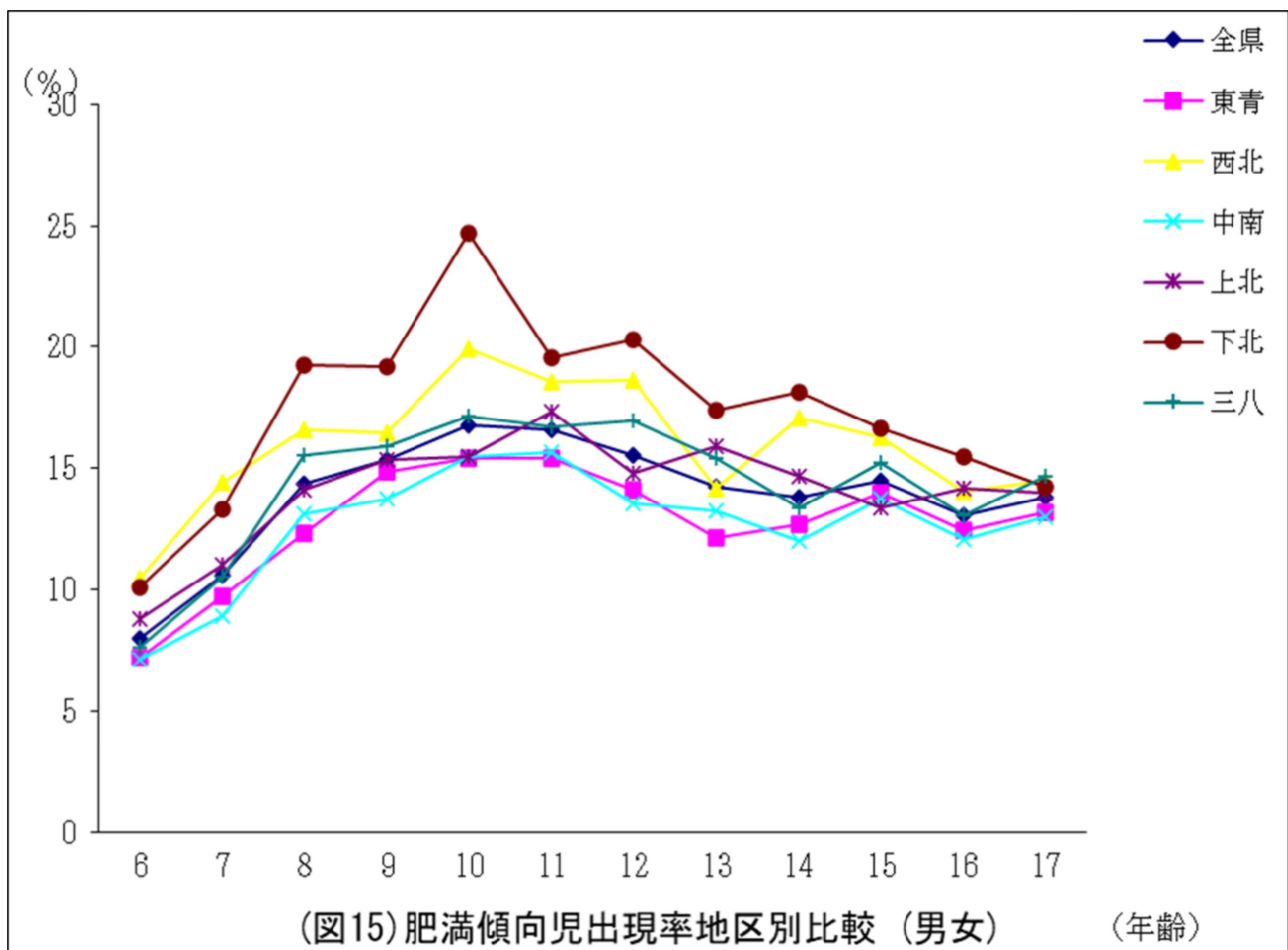


(表9) 肥満傾向児の出現率 地区別比較 (男女)

(単位: %)

年齢	学年	県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
6	小1	8.0	7.2	10.5	7.2	8.8	10.1	7.6
7	小2	10.6	9.7	14.4	8.9	11.0	13.3	10.5
8	小3	14.3	12.3	16.6	13.2	14.1	19.2	15.5
9	小4	15.3	14.9	16.4	13.8	15.4	19.2	15.9
10	小5	16.7	15.4	19.9	15.5	15.5	24.7	17.2
11	小6	16.6	15.4	18.6	15.7	17.3	19.6	16.7
12	中1	15.6	14.1	18.7	13.6	14.8	20.3	16.9
13	中2	14.2	12.1	14.2	13.2	15.9	17.4	15.4
14	中3	13.8	12.7	17.1	12.0	14.7	18.1	13.4
15	高1	14.5	14.0	16.3	13.8	13.3	16.6	15.2
16	高2	13.0	12.4	14.0	12.1	14.2	15.5	13.1
17	高3	13.8	13.2	14.5	13.0	14.0	14.2	14.7

※網掛けは県平均を上回った年齢層

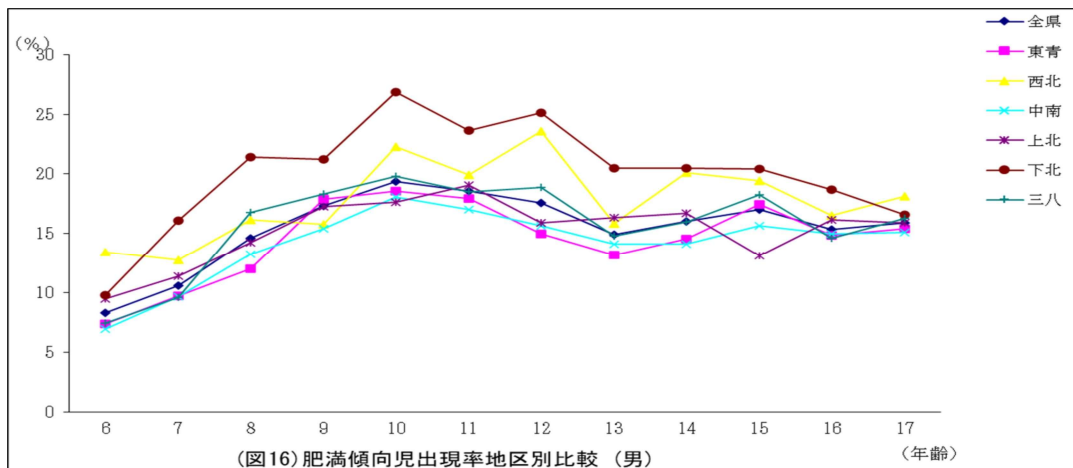


(表10) 肥満傾向児の出現率 地区別比較 (男)

(単位:%)

年齢	学年	県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
6	小1	8.3	7.4	13.4	6.9	9.5	9.8	7.4
7	小2	10.6	9.7	12.7	9.7	11.4	16.1	9.6
8	小3	14.6	12.0	16.2	13.3	14.2	21.4	16.8
9	小4	17.3	17.9	15.8	15.4	17.2	21.3	18.3
10	小5	19.4	18.6	22.3	18.1	17.6	26.8	19.8
11	小6	18.6	18.0	20.0	17.0	19.1	23.7	18.5
12	中1	17.6	15.0	23.6	15.7	15.9	25.1	18.9
13	中2	14.9	13.2	15.8	14.1	16.4	20.5	14.8
14	中3	16.0	14.6	20.1	14.1	16.7	20.5	16.0
15	高1	17.0	17.4	19.5	15.6	13.1	20.4	18.2
16	高2	15.3	14.9	16.5	15.0	16.2	18.7	14.6
17	高3	15.9	15.4	18.1	15.1	15.9	16.6	16.3

※網掛けは県平均を上回った年齢層

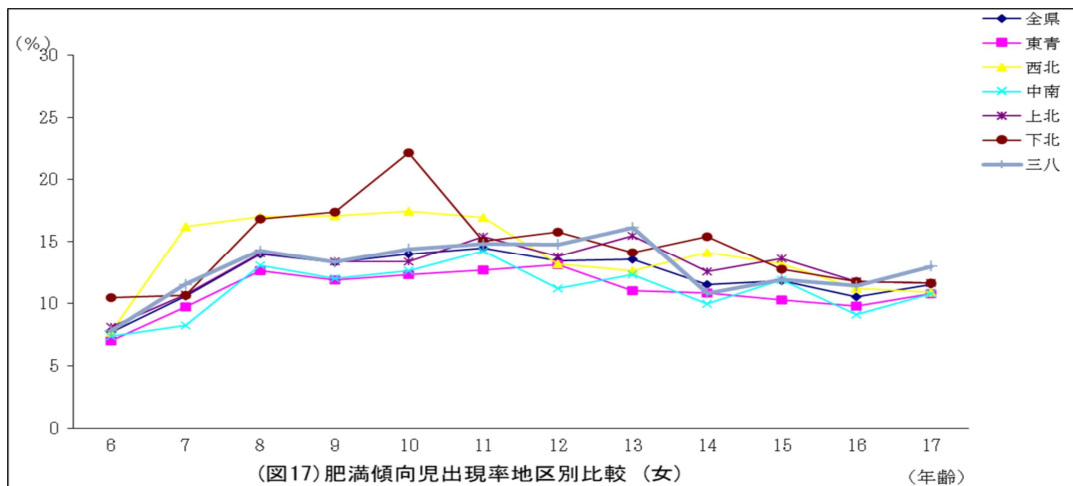


(表11) 肥満傾向児の出現率 地区別比較 (女)

(単位:%)

年齢	学年	県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
6	小1	7.7	7.0	7.7	7.4	8.1	10.4	7.8
7	小2	10.6	9.7	16.2	8.2	10.7	10.6	11.5
8	小3	14.0	12.7	17.0	13.0	14.1	16.8	14.3
9	小4	13.3	11.9	17.1	12.0	13.4	17.4	13.3
10	小5	14.0	12.3	17.5	12.6	13.4	22.2	14.4
11	小6	14.5	12.7	17.0	14.3	15.4	15.1	14.8
12	中1	13.4	13.1	13.2	11.2	13.8	15.8	14.8
13	中2	13.6	11.1	12.6	12.3	15.5	14.1	16.2
14	中3	11.5	10.8	14.1	10.0	12.6	15.4	10.8
15	高1	11.8	10.3	13.2	11.9	13.6	12.8	11.9
16	高2	10.5	9.8	11.2	9.1	11.8	11.8	11.4
17	高3	11.5	10.7	10.9	10.8	11.6	11.6	13.0

※網掛けは県平均を上回った年齢層

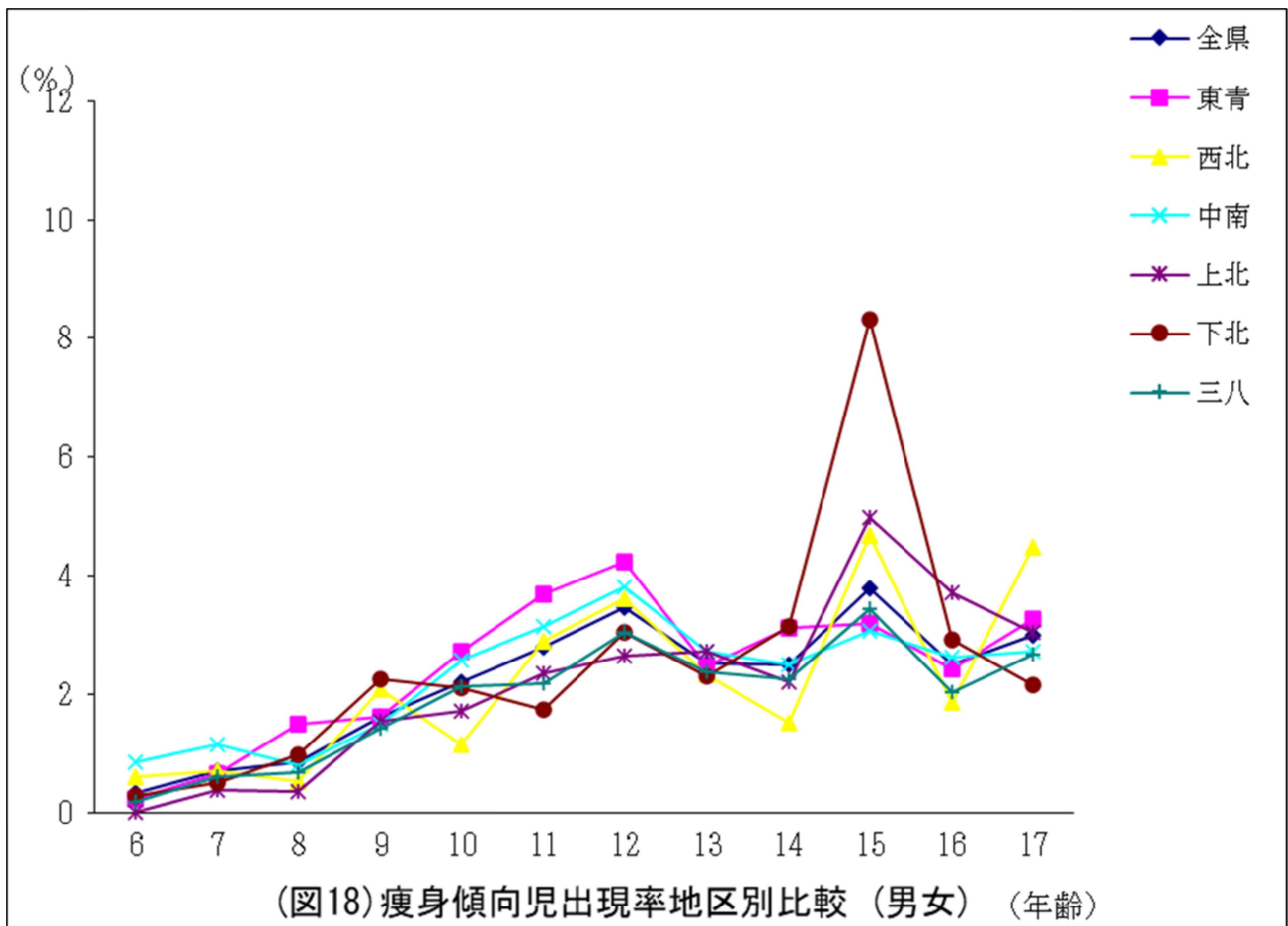


(表12) 痩身傾向児出現率 地区別比較 (男女)

(単位: %)

年齢	学年	県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
6	小1	0.3	0.2	0.6	0.8	0.0	0.3	0.2
7	小2	0.7	0.7	0.7	1.1	0.4	0.5	0.6
8	小3	0.8	1.5	0.5	0.8	0.4	1.0	0.7
9	小4	1.6	1.6	2.1	1.5	1.5	2.3	1.4
10	小5	2.2	2.7	1.2	2.6	1.7	2.1	2.1
11	小6	2.8	3.7	2.9	3.1	2.4	1.7	2.2
12	中1	3.5	4.2	3.6	3.8	2.7	3.0	3.0
13	中2	2.5	2.5	2.3	2.7	2.7	2.3	2.4
14	中3	2.5	3.1	1.5	2.5	2.2	3.1	2.3
15	高1	3.8	3.2	4.7	3.1	5.0	8.3	3.4
16	高2	2.5	2.4	1.9	2.6	3.7	2.9	2.0
17	高3	3.0	3.3	4.5	2.7	3.0	2.2	2.7

※網掛けは県平均を上回った年齢層

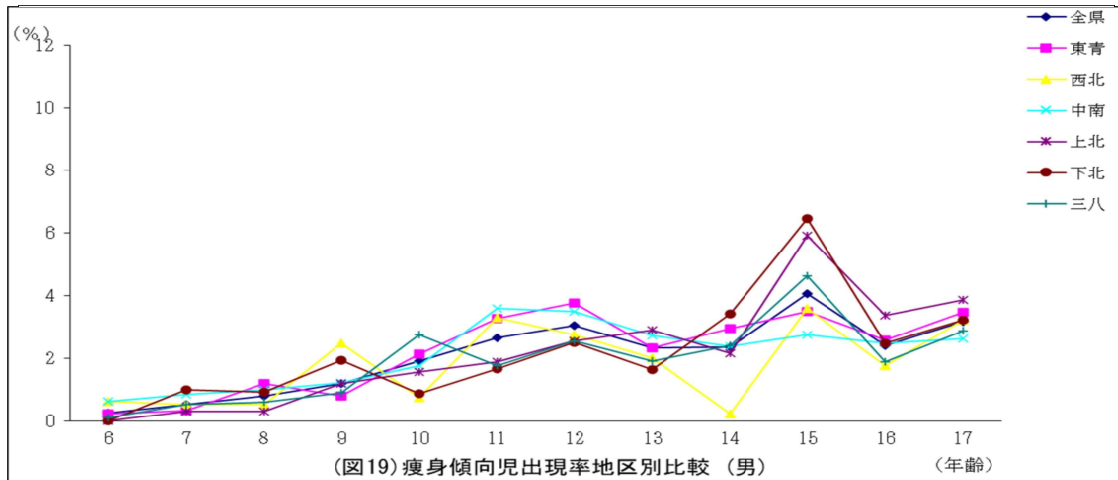


(表13) 痩身傾向児の出現率 地区別比較 (男)

(単位:%)

年齢	学年	県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
6	小1	0.3	0.2	0.6	0.6	0.0	0.0	0.1
7	小2	0.5	0.3	0.5	0.8	0.3	1.0	0.5
8	小3	0.8	1.2	0.5	1.0	0.3	0.9	0.6
9	小4	1.2	0.8	2.5	1.2	1.2	1.9	0.9
10	小5	1.9	2.1	0.7	1.8	1.6	0.9	2.8
11	小6	2.7	3.3	3.3	3.6	1.9	1.7	1.8
12	中1	3.1	3.8	2.7	3.5	2.6	2.5	2.6
13	中2	2.3	2.3	2.0	2.7	2.9	1.6	1.9
14	中3	2.4	2.9	0.2	2.4	2.1	3.4	2.4
15	高1	4.1	3.5	3.6	2.8	5.9	6.5	4.6
16	高2	2.4	2.6	1.8	2.5	3.4	2.5	1.9
17	高3	3.2	3.5	3.2	2.6	3.9	3.2	2.9

※網掛けは県平均を上回った年齢層

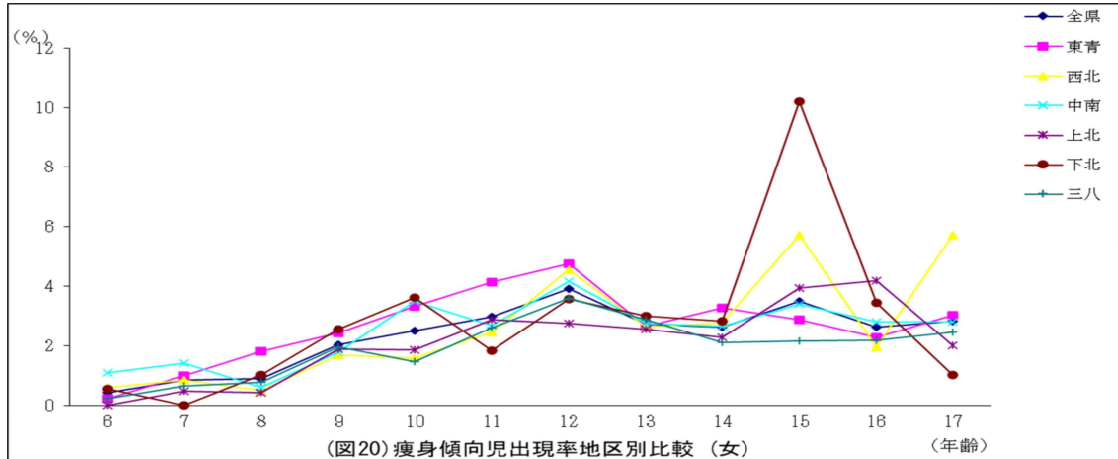


(表14) 痩身傾向児の出現率 地区別比較 (女)

(単位:%)

年齢	学年	県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
6	小1	0.4	0.2	0.6	1.1	0.0	0.5	0.2
7	小2	0.9	1.0	0.9	1.4	0.5	0.0	0.7
8	小3	0.9	1.8	0.5	0.6	0.4	1.0	0.8
9	小4	2.0	2.4	1.7	1.8	1.9	2.5	1.9
10	小5	2.5	3.3	1.6	3.5	1.8	3.6	1.5
11	小6	3.0	4.1	2.5	2.7	2.9	1.8	2.6
12	中1	3.9	4.7	4.6	4.2	2.8	3.6	3.6
13	中2	2.7	2.6	2.6	2.7	2.6	3.0	2.9
14	中3	2.6	3.3	2.8	2.7	2.3	2.8	2.1
15	高1	3.5	2.9	5.7	3.4	3.9	10.2	2.2
16	高2	2.6	2.3	2.0	2.8	4.2	3.4	2.2
17	高3	2.8	3.0	5.7	2.8	2.0	1.0	2.5

※網掛けは県平均を上回った年齢層



Ⅲ 統 計 資 料

1 令和7年度小・中・高等学校疾病・異常被患率等の全国平均値と県平均値

(表15) 県…令和7年度青森県学校保健調査による(単位:%)

区 分			裸 眼 視 力				難 聴	眼 疾 患	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	歯 ・ 口 腔							結 核	心 臓 の 疾 病 ・ 異 常	心 電 図 異 常	
			計	1.0 未 満 0.7 以 上	0.7 未 満 0.3 以 上	0.3 未 満					う 歯			歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態				そ の 他 の 歯 疾
											計	処 置 完 了 者	未の 処あ 置る 歯者								
小 学 校	県	計	43.7	15.3	15.5	12.8	0.5	4.1	1.2	0.1	42.3	17.9	24.4	3.7	0.1	2.2	1.6	10.4	0.0	0.2	2.3
		男	42.3	15.1	15.1	12.1	0.4	4.4	0.9	0.1	43.7	18.5	25.2	3.5	0.1	2.6	1.9	10.3	0.0	0.2	2.5
		女	45.1	15.6	16.0	13.6	0.6	3.8	1.4	0.2	40.8	17.3	23.5	3.9	0.1	1.8	1.4	10.4	0.0	0.2	2.1
中 学 校	県	計	62.8	10.9	17.8	34.2	0.3	3.1	2.9	0.2	35.1	19.0	16.1	3.8	0.2	3.8	2.8	4.7	0.0	0.2	3.0
		男	61.0	11.1	17.7	32.3	0.2	3.4	3.1	0.2	32.8	17.4	15.4	3.9	0.2	4.7	3.4	5.2	0.0	0.2	3.2
		女	64.8	10.7	17.9	36.2	0.5	2.8	2.6	0.3	37.4	20.6	16.9	3.6	0.3	2.8	2.2	4.2	0.0	0.2	2.8
高 等 学 校	県	計	59.4	11.6	17.1	30.7	0.2	2.5	2.1	0.3	41.8	24.9	16.9	3.8	0.3	3.2	3.0	2.0	0.1	0.4	1.9
		男	58.0	11.7	17.0	29.3	0.2	3.1	2.1	0.2	40.3	22.9	17.4	3.4	0.2	3.7	3.7	2.1	0.1	0.4	2.5
		女	61.2	11.4	17.3	32.6	0.3	1.8	2.0	0.4	43.3	27.0	16.3	4.3	0.5	2.7	2.3	1.9	0.1	0.5	1.3

区 分			栄 養 状 態	脊柱・胸郭・四肢			皮 膚 疾 患		耳 鼻 咽 頭			そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常				結核に 関する検診 結核 検査の 対象 精密 密者	永久歯の一人当たり平均う歯等数				
				脊 柱 の 疾 病 ・ 異 常	胸 郭 の 疾 病 ・ 異 常	四 肢 の 疾 病 ・ 異 常	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 腔 患 咽・ 喉異 頭常	ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ 疾 の 病 他・ の 疾 異 病 常		計 (本)	喪 失 歯 数 (本)	う 歯		
																			計 (本)	処 置 歯 (本)	未 処 置 … (本)
小 学 校	県	計 男	3.6	1.7	0.1	0.5	1.6	0.4	6.3	17.1	0.7	1.1	0.1	0.2	3.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.1	0.1
		女	4.1	1.7	0.1	0.6	1.7	0.4	6.7	20.9	0.7	1.3	0.1	0.3	3.7	0.0	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1
			3.2	1.8	0.0	0.4	1.6	0.4	5.9	13.1	0.6	0.8	0.1	0.2	2.2	0.0	0.3	0.0	0.3	0.1	0.1
中 学 校	県	計 男	2.4	1.7	0.1	0.6	1.2	0.4	4.3	14.5	0.3	0.7	0.1	0.0	2.4	0.0	1.0	0.0	1.0	0.6	0.4
		女	2.8	1.4	0.1	0.6	1.1	0.3	5.5	16.4	0.4	0.8	0.1	0.1	2.7	0.0	0.9	0.0	0.9	0.5	0.4
			2.0	2.1	0.0	0.6	1.2	0.4	3.1	12.5	0.3	0.6	0.1	0.0	2.1	0.0	1.1	0.0	1.1	0.7	0.4
高 等 学 校	県	計 男	0.1	0.6	0.0	0.1	1.1	0.2	3.4	13.8	0.6	0.8	0.1	0.1	4.1	/	1.6	0.0	1.6	1.1	0.5
		女	0.1	0.5	0.0	0.0	1.3	0.2	4.6	16.7	0.7	0.7	0.2	0.1	3.7		1.6	0.0	1.5	1.0	0.5
			0.1	0.7	0.0	0.1	1.0	0.2	2.3	11.0	0.5	0.8	0.1	0.1	4.6		1.7	0.1	1.7	1.2	0.4

(注) 小数点以下第2位を四捨五入

2 令和7年度本県児童の疾病・異常被患率（小 学 校）

（表16）

県…令和6年度青森県学校保健調査による(単位:%)

区 分		裸 眼 視 力				難 聴	眼 疾 患	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	歯 ・ 口 腔							結 核	心 臓 の 疾 病 ・ 異 常	心 電 図 異 常	
		計	1.0 未 満 0.7 以 上	0.7 未 満 0.3 以 上	0.3 未 満					う 歯			歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態				そ の 他 の 歯 疾
										計	処 置 完 了 者	未の 処あ 置る 歯者								
市	計	32.8	19.9	10.6	2.3	0.7	3.7	0.7	0.1	35.5	10.6	24.9	2.6	0.0	0.7	0.7	9.7	0.0	0.2	2.3
	男	33.2	20.1	10.4	2.7	0.6	3.7	0.5	0.2	37.8	10.7	27.1	2.5	0.0	0.8	0.6	9.2	0.0	0.2	2.5
	女	32.4	19.6	10.9	1.9	0.8	3.7	0.9	0.1	33.0	10.5	22.5	2.6	0.0	0.6	0.7	10.2	0.0	0.3	2.1
〇	計	37.1	18.3	13.7	5.2	0.4	3.8	0.9	0.1	44.0	15.9	28.2	3.7	0.1	1.3	0.7	9.4	0.0	0.2	/
	男	36.0	17.2	13.6	5.3	0.4	4.2	0.6	0.1	44.2	16.0	28.1	3.7	0.0	1.7	0.8	9.3	0.0	0.2	
	女	38.3	19.5	13.7	5.1	0.5	3.4	1.3	0.1	43.9	15.7	28.3	3.7	0.1	0.9	0.6	9.4	0.0	0.3	
〇	計	41.6	16.4	15.7	9.5	0.5	4.0	0.9	0.1	50.1	21.5	28.6	3.6	0.1	2.0	1.4	8.5	0.0	0.2	/
	男	41.0	16.6	15.1	9.3	0.3	4.5	0.5	0.0	51.3	22.1	29.1	3.3	0.0	2.4	1.6	7.9	0.0	0.2	
	女	42.2	16.1	16.4	9.7	0.8	3.4	1.4	0.1	48.8	20.8	28.1	4.0	0.2	1.6	1.2	9.1	0.0	0.2	
△	計	46.2	14.1	17.4	14.7	/	4.5	1.0	0.2	49.0	22.5	26.6	3.8	0.1	2.9	2.4	11.0	0.0	0.1	/
	男	43.8	13.3	16.6	13.9		4.7	0.8	0.1	50.4	23.0	27.4	4.0	0.2	3.3	2.7	10.9	0.0	0.1	
	女	48.6	14.8	18.2	15.6		4.3	1.2	0.3	47.6	22.0	25.7	3.7	0.0	2.6	2.1	11.2	0.0	0.1	
□	計	49.8	12.5	17.8	19.6	0.3	4.3	1.4	0.2	41.7	19.8	21.8	4.3	0.1	3.2	2.3	13.2	0.0	0.1	/
	男	47.6	12.2	16.9	18.5	0.3	4.4	1.0	0.1	44.3	21.8	22.5	3.8	0.1	3.9	2.8	13.4	0.0	0.1	
	女	52.1	12.8	18.7	20.7	0.4	4.1	1.8	0.2	38.9	17.8	21.1	4.9	0.0	2.3	1.8	13.0	0.0	0.1	
△	計	53.1	11.4	17.6	24.1	/	4.3	1.9	0.2	33.2	16.4	16.8	4.1	0.1	2.8	2.2	10.3	0.0	0.2	/
	男	50.9	11.6	17.7	21.6		5.0	1.8	0.2	34.2	16.6	17.6	3.8	0.1	3.2	2.5	11.0	0.0	0.1	
	女	55.4	11.2	17.4	26.8		3.7	2.0	0.2	32.1	16.1	16.0	4.5	0.1	2.4	1.8	9.5	0.0	0.2	

区 分		栄 養 状 態	脊 柱 ・ 胸 郭 ・ 四 肢			皮 膚 疾 患		耳 鼻 咽 頭			そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常				結核に関する 検査の 対象 密者	永久歯の一人当たり平均う歯等数				
			脊 柱 の 常 疾 病 ・ 異	胸 郭 の 常 疾 病 ・ 異	四 肢 の 常 疾 病 ・ 異	ア ト ピー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	耳 疾 患	鼻疾 ・ 副 鼻 腔患	口疾 腔患 咽・ 喉異 頭常	ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ疾 病 ・ 他 異 の常		計 (本)	喪 失 歯 数 (本)	う 歯		
																		計 (本)	処 置 歯 (本)	未 処 置 歯 (本)
市	計	1.8	1.0	0.1	0.6	1.6	0.7	8.8	17.2	0.6	1.1	0.1	0.2	2.9	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
	男	1.8	1.1	0.1	0.8	1.7	0.8	9.2	21	0.7	1.3	0.1	0.2	3.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女	1.7	1.0	0.1	0.5	1.5	0.5	8.4	13.2	0.5	0.8	0.1	0.2	2.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
〇	計	2.5	1.3	0.0	0.4	2.0	0.6	7.4	19.2	0.9	1.2	0.2	0.3	3.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1
	男	2.4	1.2	0.0	0.5	1.9	0.6	7.5	23	0.9	1.5	0.2	0.5	3.8	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1
	女	2.5	1.5	0.0	0.3	2.0	0.7	7.2	15.3	0.9	0.9	0.1	0.2	2.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1
△	計	3.5	1.4	0.0	0.4	2.0	0.3	6.6	17.7	0.7	1.1	0.2	0.3	2.8	0.0	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1
	男	3.7	1.6	0.1	0.5	2.2	0.4	6.7	22.4	0.7	1.5	0.1	0.5	3.8	0.0	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1
	女	3.3	1.3	0.0	0.3	1.8	0.3	6.6	12.7	0.7	0.7	0.2	0.1	1.7	0.0	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1
△	計	4.1	1.5	0.0	0.4	1.4	0.3	5.3	14.4	0.8	1.2	0.1	0.2	3.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.1	0.1
	男	4.9	1.5	0.0	0.4	1.4	0.2	6.2	18.6	0.9	1.5	0.1	0.2	3.7	0.0	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1
	女	3.3	1.4	0.0	0.4	1.4	0.3	4.4	10	0.6	0.9	0.0	0.2	2.3	0.0	0.3	0.0	0.3	0.2	0.1
□	計	4.5	3.4	0.2	0.6	1.6	0.3	5.0	18.2	0.6	1.0	0.1	0.2	3.1	0.0	0.4	0.0	0.4	0.2	0.2
	男	5.4	3.3	0.3	0.9	1.7	0.3	5.6	21.9	0.7	1.0	0.1	0.3	4.0	0.0	0.4	0.0	0.4	0.2	0.2
	女	3.6	3.5	0.0	0.4	1.5	0.4	4.4	14.4	0.5	0.9	0.1	0.1	2.1	0.0	0.4	0.0	0.4	0.2	0.2
△	計	5.1	1.7	0.0	0.6	1.3	0.3	4.0	13.4	0.4	1.0	0.2	0.2	3.0	0.0	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2
	男	5.8	1.5	0.0	0.6	1.3	0.4	4.5	15.9	0.6	1.2	0.2	0.2	3.5	0.0	0.4	0.0	0.4	0.2	0.2
	女	4.3	1.9	0.0	0.6	1.2	0.2	3.5	10.7	0.2	0.7	0.1	0.1	2.5	0.0	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2

※小数点以下第2位を四捨五入

3 令和7年度本県生徒の疾病・異常被患率（中学校）

（表17）

県…令和7年度青森県学校保健調査による（単位：％）

区 分		裸 眼 視 力				難 聴	眼 疾 患	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	歯 ・ 口 腔								結 核	心 臓 の 疾 病 ・ 異 常	心 電 図 異 常
		計	1.0 未 満 0.7 以 上	0.7 未 満 0.3 以 上	0.3 未 満					う 歯			歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	そ の 他 の 歯 疾			
										計	処 置 完 了 者	未の 処あ 置る 歯者								
1	計	62.5	12.1	19.1	31.4	0.5	3.6	3.2	0.2	33.6	17.5	16.1	3.5	0.1	3.8	2.4	6.5	0.0	0.2	3.0
	男	60.1	12.1	18.3	29.7	0.3	4.0	3.2	0.2	32.5	16.3	16.2	3.8	0.1	4.8	2.9	7.1	0.0	0.2	3.2
	女	65.2	12.0	19.9	33.3	0.7	3.2	3.2	0.2	34.9	18.8	16.1	3.2	0.2	2.7	1.8	5.8	0.0	0.3	2.8
2	計	61.7	9.9	17.2	34.6	/	2.7	2.8	0.3	33.8	18.9	14.9	3.9	0.2	4.2	2.8	4.2	0.0	0.1	/
	男	60.5	9.6	17.7	33.2		2.6	3.2	0.3	30.9	17.2	13.7	4.1	0.1	5.1	3.3	4.6	0.0	0.1	
	女	62.9	10.1	16.7	36.1		2.8	2.4	0.3	36.8	20.6	16.2	3.6	0.3	3.4	2.3	3.7	0.0	0.2	
3	計	64.3	10.7	16.9	36.7	0.2	2.9	2.7	0.2	37.7	20.5	17.2	3.9	0.2	3.4	3.3	3.6	0.0	0.2	/
	男	62.5	11.4	17.0	34.1	0.1	3.4	3.0	0.2	35.0	18.8	16.2	3.9	0.2	4.4	4.0	4.0	0.0	0.2	
	女	66.2	9.9	16.9	39.4	0.3	2.3	2.3	0.2	40.5	22.2	18.3	4.0	0.3	2.3	2.6	3.2	0.0	0.2	

区 分		栄 養 状 態	脊 柱 ・ 胸 郭 ・ 四 肢			皮 膚 疾 患		耳 鼻 咽 頭			そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常				結核に関する 検診 結 核 査 査 の の 対 対 精 精 象 象 密 密 者 者	永久歯の一人当たり平均う歯等数				
			脊 柱 の 疾 病 ・ 異 常	胸 郭 の 疾 病 ・ 異 常	四 肢 の 疾 病 ・ 異 常	ア ト ピー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 腔 患 咽 ・ 喉 異 頭 常	ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ 疾 病 ・ 他 異 の 常		計 （本）	喪 失 歯 数 （本）	う 歯		
																		計 （本）	処 置 歯 （本）	未 処 置 歯 （本）
1	計	2.5	1.2	0.1	0.8	1.0	0.3	5.3	14.9	0.4	0.9	0.1	0.0	2.3	0.0	0.8	0.0	0.8	0.5	0.3
	男	2.9	1.0	0.1	0.7	1.0	0.2	6.3	17.4	0.6	1.1	0.2	0.1	2.8	0.0	0.8	0.0	0.8	0.4	0.3
	女	2.1	1.4	0.0	0.8	1.1	0.3	4.2	12.1	0.2	0.6	0.1	0.0	1.7	0.0	0.9	0.0	0.9	0.5	0.4
2	計	2.3	2.7	0.1	0.5	1.2	0.4	4.0	14.1	0.3	0.7	0.1	0.0	2.6	0.0	1.0	0.0	1.0	0.6	0.4
	男	2.7	2.3	0.1	0.5	1.1	0.3	5.6	16.3	0.3	0.6	0.1	0.0	2.8	0.0	0.8	0.0	0.8	0.5	0.3
	女	2.0	3.1	0.0	0.4	1.4	0.4	2.4	11.9	0.4	0.7	0.1	0.0	2.2	0.0	1.1	0.0	1.1	0.7	0.4
3	計	2.4	1.4	0.1	0.6	1.2	0.4	3.0	14.4	0.2	0.6	0.1	0.1	2.3	0.0	1.2	0.0	1.2	0.8	0.4
	男	2.7	0.9	0.2	0.6	1.4	0.5	3.9	14.9	0.2	0.7	0.1	0.1	2.4	0.0	1.1	0.0	1.1	0.7	0.4
	女	2.0	1.8	0.0	0.5	1.1	0.4	2.0	13.8	0.3	0.6	0.1	0.0	2.2	0.1	1.4	0.0	1.4	0.9	0.5

※小数点以下第2位を四捨五入

4 令和7年度本県生徒の疾病・異常被患率（高等学校）

（表18）

県…令和7年度青森県学校保健調査による（単位：％）

区 分		裸 眼 視 力				難 聴	眼 疾 患	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	歯 ・ 口 腔								結 核	心 臓 の 疾 病 ・ 異 常	心 電 図 異 常
		計	1.0 未 満 0.7 以 上	0.7 未 満 0.3 以 上	0.3 未 満					う 歯			歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	そ の 他 の 歯 疾			
										計	処 置 完 了 者	未の 処あ 置る 歯者								
1	計	60.6	11.3	18.1	31.2	0.3	2.2	2.5	0.3	36.6	21.7	14.9	3.5	0.4	3.0	3.0	2.1	0.1	0.5	1.9
	男	58.9	11.2	17.7	30.1	0.2	2.4	2.7	0.2	35.2	20.3	14.9	3.0	0.3	2.7	3.1	2.1	0.1	0.5	2.5
	女	62.6	11.4	18.7	32.6	0.4	2.0	2.4	0.4	38.0	23.1	14.9	4.1	0.5	3.3	2.9	2.1	0.1	0.6	1.3
2	計	58.8	11.2	16.2	31.4	/	2.8	2.1	0.3	43.3	25.3	18.1	3.8	0.3	3.7	3.2	2.1	/	0.4	/
	男	57.0	10.9	16.2	29.9		3.5	2.1	0.2	42.3	22.5	19.8	3.5	0.2	4.7	4.0	2.1		0.3	
	女	61.2	11.6	16.2	33.4		2.0	2.1	0.5	44.4	28.3	16.2	4.1	0.4	2.5	2.2	2.0		0.5	
3	計	58.7	12.2	17.0	29.5	0.2	2.8	1.6	0.3	45.4	27.7	17.7	4.1	0.3	3.1	3.0	1.8	/	0.4	/
	男	58.0	13.0	17.2	27.8	0.2	4.4	1.6	0.3	43.4	25.8	17.6	3.6	0.3	3.8	4.0	2.0		0.4	
	女	59.7	11.1	16.9	31.7	0.1	1.2	1.6	0.3	47.5	29.7	17.8	4.6	0.4	2.4	1.9	1.4		0.4	

区 分		栄 養 状 態	脊 柱 ・ 胸 郭 ・ 四 肢			皮 膚 疾 患		耳 鼻 咽 頭			そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常				結 果 に 関 する 検 診	永 久 歯 の 一 人 当 た り 平 均 う 歯 等 数					
			脊 柱 の 常 疾 病 ・ 異	胸 郭 の 常 疾 病 ・ 異	四 肢 の 常 疾 病 ・ 異	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 腔 患 咽 ・ 喉 異 頭 常	ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ ・ の 他 の 異 の 疾 病 常		の 結 核 対 の 精 象 密 検 査	計 (本)	喪 失 歯 数 (本)	う 歯		
																			計 (本)	処 置 歯 (本)	未 処 置 歯 (本)
1	計	0.1	0.7	0.0	0.1	1.0	0.2	3.6	13.7	0.3	0.8	0.1	0.1	4.0		1.3	0.0	1.3	0.9	0.4	
	男	0.2	0.6	0.0	0.1	1.1	0.1	4.9	16.4	0.3	0.8	0.2	0.0	3.3		1.2	0.0	1.2	0.8	0.4	
	女	0.0	0.8	0.0	0.2	0.9	0.3	2.2	10.9	0.3	0.8	0.1	0.1	4.8		1.4	0.0	1.3	1.0	0.4	
2	計	0.1	0.5	0.0	0.0	1.3	0.2	2.7	13.9	1.6	0.7	0.1	0.2	4.4		1.7	0.1	1.7	1.2	0.5	
	男	0.0	0.4	0.0	0.0	1.4	0.2	3.9	18.1	2.2	0.7	0.1	0.2	4.2		1.6	0.0	1.6	1.1	0.6	
	女	0.1	0.7	0.0	0.1	1.1	0.2	1.6	10.2	1.1	0.8	0.2	0.1	4.8		1.8	0.1	1.7	1.3	0.4	
3	計	0.1	0.5	0.0	0.0	1.2	0.2	3.6	14.3	1.3	0.8	0.2	0.1	3.8		1.9	0.0	1.8	1.3	0.5	
	男	0.1	0.4	0.0	0.0	1.3	0.3	3.8	17.1	1.6	0.7	0.3	0.1	3.5		1.8	0.0	1.7	1.2	0.5	
	女	0.1	0.7	0.0	0.1	1.0	0.2	3.4	12.2	1	0.8	0.0	0.0	4.1		2.0	0.1	1.9	1.5	0.5	

※小数点以下第2位を四捨五入

